



## 2020年 プログラム近況報告 バングラデシュ ビロル地域開発プログラム

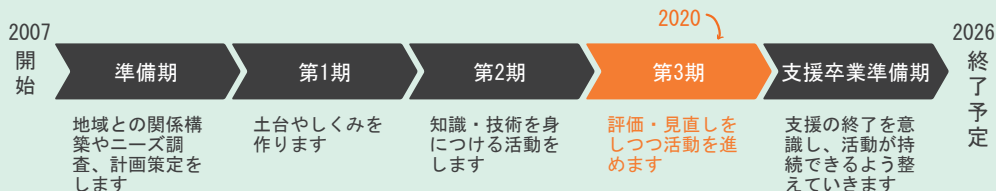
### 地域を代表し、皆さまに感謝いたします

ビロル地域の子どもたちのために、ご支援くださりありがとうございます。今年の最大の成果は、地域のパートナーと協力し、虐待からより多くの子どもたちを守る仕組みを確立したことです。

一方で、私たちの最大の課題は、農業訓練に関心がない家庭が数多くいることです。今後も子どもたちがより良い生活を送れるよう家族の生計向上と、より多くの子どもたちの栄養改善に努めてまいります。皆さまの温かいご支援に、重ねて感謝いたします。

*Acanto*

スジット・コスタ  
 ビロル地域開発プログラム マネージャー



支援終了予定日や活動の目標は、予期しない突発事項やプログラムの進捗状況により、変更される場合があります。

# ご支援により、ビロル地域の子どもたちが よりよい環境で育つことができます



**4,051**人

の5歳未満の子どもたちが、順調に成長しているかを確認するため、定期的に健康診断を受けました。



**908**人

の子どもたちが、学校で性と生殖に関する健康と権利と、衛生管理に関する啓もう活動に参加しました。



**24,036**人

の地域住民が、子どもたちへの暴力の悪影響について学びました。



**2,588**人

の子どもたちに、収入を増やし家族を養うために必要なスキルを学んだ母親がいます。



「私の家族は牛をもらい、子牛が生まれました。今では毎日牛乳を飲むことができ、幸せで健康的な生活を送っています」

— アーミーちゃん、12歳(左)



## 牛の支援を受け、 家族が満足に暮らせるようになりました！

16歳のピントウくんは、両親、祖母、妹と一緒に暮らしています。お父さんが唯一の稼ぎ手でしたが、十分な収入を得ることができず、家族の必要を満たすことができていませんでした。

ワールド・ビジョンの支援を受けて、ピントウくんの両親は牛を飼い、飼育方法に関する訓練を受けました。牛を繁殖させた際には、子牛を一頭販売し、伝統的な食品を作り販売する事業を始めました。家で牛乳の販売も始め、今では、家族の必要を満たせるだけの十分な収入を得られるようになりました。

「ぼくの家族は恵まれていて、とても幸せです。学校にも通えるようになりました。将来は、銀行員になりたいです」とピントウくんは言います。

# ご支援いただきありがとうございます。

貧困の原因を根本から解決することで生きることが  
困難な2億人以上の子どもたちの生活が改善しました

(ワールド・ビジョン全体での数字です)

「衛生環境が悪く、よく下痢をしていました。今では清潔なトイレを使うようになったので、健康で病気もしなくなりました」

- ロコマンくん、15歳

## バングラデシュ ビロル地域開発プログラム 2019年度(2018年10月1日～2019年9月30日)

### 会計報告

プログラム支援額	(単位：円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	56,362,379
前期からの繰越額	8,014
プログラム支援額合計	56,370,393
<b>プログラム支出額</b>	
生計向上プロジェクト	24,325,519
保健衛生プロジェクト	16,016,449
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	15,783,055
プログラム支出額合計	56,125,023
次期繰越額	245,370

### 活動内容



#### 生計向上プロジェクト

- ・収入向上を目的とした農業や畜産
- ・漁業や、最貧困層への生計向上に関する研修



#### 保健衛生プロジェクト

- ・5歳未満児の成長モニタリングや栄養改善プログラム
- ・妊産婦や家族、子どもたちへの啓発活動
- ・地域の医療機関の質向上のためのアドボカシー活動



#### スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- ・手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- ・チャイルドの定期的なモニタリング
- ・「子どもを中心とした開発」についての啓発活動

お問い合わせ先

特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン

TEL: 03-5334-5351

Eメール: [dservice@worldvision.or.jp](mailto:dservice@worldvision.or.jp) ホームページ: [www.worldvision.jp](http://www.worldvision.jp)

プログラム番号: BGD-186137